

お買上票
かんせき
毎度ありがとうございます
佐野店 ☎ 0283-24-8282

本日は、ご利用いただきまして
誠にありがとうございます。
只今、スマイルカード会員募集中
2023年04月24日(月)13:25 ｼﾞﾂ0001

責: 山田

4526395203032JAN

ホワイトコピ用紙 B 4 ケース
6コ X 単2728 ¥16,368

合計 ¥16,368
(10% 税対象) ¥1,488
(10% 税) ¥1,488
(内税計) ¥1,488

クレジット/電マ ¥16,368
お釣り ¥0
お買上点数 6点

領 収 証

No. _____

令和 5 年 4 月 28 日

日本共産党、滝田洋子 様

金 額	百	千	円
¥10890			

上記金額正に領収いたしました

但し 折込料 3,000 円

現 金	✓
小切手	

収 入
印 紙

読売センター佐野東部

(有)メディアネットワーク三澤

代表取締役 三 澤 潤

〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町1804

TEL 0283-27-2040

FAX 0283-27-2041

取扱者

領 収 証

No. _____

2023 年 4 月 28 日

滝田 洋子 様

金額 ¥ 7,986-

但 4/30入れ 2200枚 B4サイズ 折込料

上記の金額正に領収致しました

収 入
印 紙



佐野ブランド
キャラクターのまる



朝日新聞
佐野西部専売所

堀川新聞店

堀 川 悦 郎

〒327-0014 栃木県佐野市天明町2707
TEL.0283-22-0894 FAX.0283-22-0790

領 収 証

No. _____

令和
平成

5 年 4 月 28 日

滝田 よう子 様

金 額	百	千	円
¥	7	9	86

現 金	
小切手	

上記金額正に領収いたしました

但し 4/30入 B4 2200枚

収 入
印 紙

YC 読売センター佐野南部

代表取締役 大 場 均

〒327-0837 栃木県佐野市植野町1873 泉ミナミマンション1F
TEL 0283-22-9947

取 扱 者

領 収 証

No. _____

令和 5 年 4 月 28 日

滝田 よう子 様

金 額	百	千	円
¥	1	2	705

現 金	✓
小切手	

上記金額正に領収いたしました

但し 4/30入 3500枚 折込代金として

株式会社 Karn

YC 読売センター佐野

所長 菅 野 秀 敏

〒327-0023 栃木県佐野市相生町25-2

TEL 0283-22-0352

FAX 0283-22-5114

登録番号 T1060001034866

収 入
印 紙

取 扱 者

元本

領 収 証

滝田 よう子 様

No. 823

金 額

¥77623-

内 訳

現 金

小切手

手 形

消費税額等(%)

但し 折込代金(B4×2100枚)として
R5 年 4 月 28 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

ASA 佐野東部

所長 原 田 誠

栃木県佐野市浅沼町863

TEL 0283-21-1525

FAX 0283-21-0103

領 収 証

No. _____

令和

~~平成~~ 5 年 8 月 10 日

滝田 よう子 様

金 額	百	千	円
¥	7	9	86

現 金	
小 切 手	

上記金額正に領収いたしました

但し 8/10A B4 2200枚

収 入
印 紙

Y&C 読売センター佐野南部

代表取締役 大 場 均

〒327-0837 栃木県佐野市植野町1873 泉ミナマンション1F
TEL 0283-22-9947

取扱者

領 収 証

No. _____

令和 5 年 8 月 10 日

滝田 よう子 様

金 額	百	千	円
¥	1	2	705

現 金	✓
小 切 手	

上記金額正に領収いたしました

但し 8/12x 3500枚 株式会社 Karn

Y&C 読売センター佐野

所長 菅 野 秀 敏

〒327-0023 栃木県佐野市相生町25-2

TEL 0283-22-0352

FAX 0283-22-5114 登録番号 T1060001034866

収 入
印 紙

取扱者

領 収 証

滝田 よう子 様

No. 913

金 額

77623-

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

但

折込代 (B4x2100枚) として

R5

年 8 月 10 日 上記正に領収いたしました

ASA 佐野 東 部

所 長 原 田 誠

栃 木 県 佐 野 市 浅 沼 町 868

TEL 0283-21-1525

FAX 0283-21-0103

収入印紙

お買上票

かんせき

毎度ありがとうございます

佐野店 ☎ 0283-24-8282

3524ポイント

本日は、ご利用いただきまして

誠にありがとうございます。

只今、スマイルカード会員募集中

2023年08月05日(土)16:57 ｼﾞｬﾝ0001

責：中島

4526395203032JAN

ホワイトコピー用紙B4ケース

6コX単2948

¥17,688

¥17,688

¥1,608

¥1,608

¥17,688

¥0

合計

(10% 税対象)

(10% 税)

(内税計)

クレジット/電マ

お釣り

お買上点数

6点

*印は軽減税率(8%)適用商品です

お買上商品の返品や交換の際には

商品とレシートが必要となります

また、返品や交換はお買上日から

一週間以内とさせていただきます

領 収 証

No. _____

令和 5 年 8 月 10 日

滝田よう子 様

金額	百	千	円
¥	10	890	-

上記金額正に領収いたしました

但し

折込料

8/13入 3000枚

読売センター佐野東部

(有)メディアネットワーク三澤

代表取締役 三澤 潤

〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町180

TEL 0283-27-2040

FAX 0283-27-2041

収 入

印 紙

取扱者

領 収 証

No. _____

2023 年 8 月 10 日

滝田よう子 様

金額 ¥ 9,075.-

但 2500枚 折込料として

上記の金額正に領収致しました

収 入
印 紙佐野ブランド
キャラクター さのまる
©佐野市ASA
SANO SEIRO

朝日新聞

佐野西部専売所

堀川新聞店

堀 川 悦 郎

〒327-0014 栃木県佐野市天明町2707

TEL.0283-22-0894 FAX.0283-22-0790

領 収 証

No. _____

令和

平成 5 年 11 月 1 日

滝田 よう子 様

金 額	百	千	円
¥	7	9	86

上記金額正に領収いたしました

但し 1/3入 B4 2200枚

現 金	
小切手	

収 入
印 紙

YC 読売センター佐野南部

代表取締役 大 場 均

〒327-0837 栃木県佐野市植野町1873 泉ミナミマンション1F

登録番号 T7-0600-0102-8961

TEL 0283-22-9947

取扱者

領 収 証

No. _____

令和 5 年 11 月 1 日

日本共産党 滝田 よう子 様

金 額	百	千	円
¥	1	2	705

上記金額正に領収いたしました

但し 1/3入 3500枚 折込料 ¥52 株式会社 Karn

YC 読売センター佐野

所長 菅 野 秀 敏

〒327-0023 栃木県佐野市相生町25-2

TEL 0283-22-0352

FAX 0283-22-5114

登録番号 T1060001034866

収 入
印 紙

取扱者

お 買 上 票
カフセキ
毎度ありがとうございます
佐野店 ☎ 0283-24-8282
登録番号 T8060001001208

本日は、ご利用いただきまして
誠にありがとうございます。
只今、スマイルカード会員募集中
2023年10月16日(月)17:17 13*0001

責：小曾根 侑

4526395203032JAN

★ホワイテコピー用紙B4ケー
5コX単2948

プラスポイント

合計

(10% 税対象)

(10% 税)

(内税計)

クレジット/電マ

お釣り

お買上点数

5点

登録番号 T2060002040350

領 収 証

No. _____

令和 5 年 11 月 1 日

日本共産党 滝田よう子 様

金 額	百	千	円
¥10890-			

現 金	✓
小切手	

上記金額正に領収いたしました

但し 折込料 3000円 1/5 折込

読売センター佐野東部

収 入

印 紙

(有)メディアネットワーク三澤

代表取締役 三 澤 潤

〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町1804

TEL 0283-27-2040

FAX 0283-27-2041

取扱者

領 収 証

No. _____

5 年 11 月 1 日

日本共産党 滝田よう子 様

金額 79,075.-

但 2,500枚 B4サイズ 折込料

上記の金額正に領収致しました (消費税10% ¥825)

佐野ブランド
キャラクター さのまる
©佐野市朝日新聞
佐野西部専売所

堀川新聞店

堀 川 悦 郎

〒327-0014 栃木県佐野市天明町2707
TEL.0283-22-0894 FAX.0283-22-0790

登録番号 T881003374065

領 収 証

金 額

滝田よう子 様

様

No. _____

内 訳

現 金

小切手 /

手 形 /

消費税額等(%)

但

折込代 (B4x2100枚) x 17

R5

年 11 月 1 日

上記正に領収いたしました

ASA 佐野東部

所 長 原 田 誠

栃 木 県 佐 野 市 浅 沼 町 863

TEL 0283-21-1525

FAX 0283-21-0103

登録番号:T7000001025884

収入印紙

お買上票
かんせき毎度ありがとうございます
佐野店 ☎ 0283-24-8282
登録番号 T8060001001208本日は、ご利用いただきまして
誠にありがとうございます。
只今、スマイルカード会員募集中
2024年01月19日(金)16:36 じゅん0001

責：小曾根

4526395203032JAN

ホワイテコピー用紙B4ケース
6コX単2948 ¥17,688

合計 ¥17,688

(10% 税対象)

(10% 税) ¥1,608

(内税計) ¥1,608

クレジット/電マ

お釣り ¥0

6点

お買上点数

登録番号 T2060002040350

No. _____

領 収 証

令和 6 年 1 月 26 日

滝田 よう子 様

金 額		百		千		円	

上記金額正に領収いたしました

但し

折込料 2000円 1/28入れ

読売センター佐野東部

収 入
印 紙

(有)メディアネットワーク三澤

代表取締役 三 澤 潤

〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町1804

TEL 0283-27-2040

FAX 0283-27-2041

取扱者

領 収 証

No. _____

滝田 よう子 様

R 6 年 1 月 26 日

金額 ￥ 9,075.-

但 1/28入れB4 2500枚 折込料と17

上記の金額正に領収致しました(内消費税10%¥825)

収 入
印 紙佐野ブランド
キャラクター ざのまる
©佐野市朝日新聞
佐野西部専売所

堀川新聞店

堀 川 悦 郎

〒327-0014 栃木県佐野市天明町2707

TEL 0283-22-0894 FAX 0283-22-0790

登録番号 T8810033374065

領 収 書

令和 6 年 3 月 29 日

滝田 洋子 議員

金額
(消費税込)

4,002円

第5回佐野市議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。
(令和6年2月8日開催)

佐野市議会報告会運営委員会委員長 横 井 帝 之

議案の反対理由

議案第27号

佐野市個人情報の保護に関する法律
施行用例の制定について

反対理由 情報漏洩を100%防ぐ完全なシステム構築は不可能です。全国共通で、個人情報保護のルールを一元化するのは地方自治の根幹を揺るがすものであり反対

議案第39号

佐野市シニア地域デビュー条例の制定について

反対理由 条例によって、「閉じこもり」の人が必要以上に社会からの圧力を受けるのではないかと考え反対

議案内容を詳しくお知りになりたい方は、

こちらから
ご覧になれます



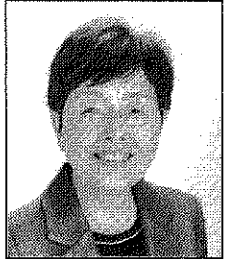
こちらの
QRコードから
ご覧ください。

第1回定例会（2月定例会）

令和5年第1回佐野市議会定例会が、2月24日から3月23日まで開催されました。

提出議案42議案中7議案反対35議案に賛成しました。

2月議会報告



日本共産党 市議会議員 滝田よう子にここに通信



発行者
日本共産党市議会議員
滝田よう子
佐野市関川町 905-12
電話 22-7683
メール
eruma.neko823@gmail.com
2023年4月10日
第8号



このQRコードを、スマートフォン等で読み取ると、議会中の滝田の質問動画が見られます

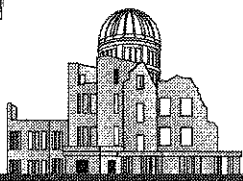


学校教育における平和教育について

滝田よう子の一般質問から
(質問・答弁は要旨)

次世代を担う児童生徒に原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さ、平和の大切さを引き継いでいくことは、極めて重要なことであると認識しております。

答弁 教育長



次世代を担う中学生に戦争の悲惨さや平和の尊さを再認識してもらうため、中学校及び義務教育学校の代表生徒を広島へ派遣する考えはなにか、お伺いします。

日本は唯一の原爆被爆国です、近隣の市や町では中学生の代表を毎年広島に送り、戦争の歴史や被爆体験者の話を聞く体験をしています。また地元に戻ってから報告会を開いて、多くの人に原爆の恐ろしさを話し、戦争は起こしてはいけないことを伝えていきます。

次世代を担う中学生に戦争の悲惨さや平和の尊さを再認識してもらうため、中学校及び義務教育学校の代表生徒を広島へ派遣する考えはなにか、お伺いします。

学校教育における平和教育について、

本市でもぜひ広島へ中学生の派遣を、他市を参考に調査し派遣の検討をお願いします。

答弁 市民生活部長

被害が確認された場合には、県作成の防除対策マニュアルにより、防除指導を行い、防除ネット、スプレー剤、樹幹注入剤などの防除備品を貸与し、被害拡大の防止に努めてまいります。

中学生の派遣は、全国の自治体がそれぞれ実施している、若い世代が広島市の原爆被害の実態や戦争の悲惨さに触れ、平和の尊さを学ぶ機会になっている。

限られた生徒を対象とした広島平和記念式典等への派遣につきましては、今後も戦争体験などに触れ、児童生徒が平和の尊さを学ぶことができる機会について研究してまいりたいと考えております。

そのため、多くの児童生徒を対象とした学習を推進して行きたいと考えております。

クビアカツヤカミキリムシの駆除・対策について

市民の声により実現しました

クビアカツヤカミキリ 対策事業費

特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害に対し、防除用の薬剤の配布やネットの貸出をおこなう。

また、被害木の伐採費用等に補助金を交付することが決まりました。

今後、年々被害区域が拡大していることから、被害が進行していない樹木に対して、早期発見、早期対策が必要なため、市ホームページやチラシ配布に加え、SNS等を活用し周知を図り、被害を発見した場合には通報していただく取組を進めてまいります。

被害が確認された場合には、県作成の防除対策マニュアルにより、防除指導を行い、防除ネット、スプレー剤、樹幹注入剤などの防除備品を貸与し、被害拡大の防止に努めてまいります。

駆除について。成虫が活動する時期になってきていますが、どのような対策を考えているのか、お伺いします。

クビアカツヤカミキリとは…
モモやウメ、サクラなどのバラ科樹木を被害します。
中国、朝鮮半島、ベトナム北部などを原産地とする侵入害虫です。
2012年に愛知県で被害が確認されて以来、日本各地で増え、特に被害が見つかっています。
2018年1月15日に、特定外来生物に指定されました。

田んぼや畑と山や河川のごみ問題について

滝田よう子の一般質問から
(質問・答弁は要旨)

質問

本市は、豊かな自然環境の山間地域、「奥佐野」の名称で、他県から観光客やサイクリングロードに訪れます。

観光の名所が不法投棄された「ごみ」がいつぱいでは、イメージダウンになってしまっています。気持ちよく観光できる佐野市にしていきたいと思っています。

不法投棄された山林や河川、田んぼや畑、そして道端のごみですが、長い年月をかけて、これが海に流れていきます。今問題のマイクロプラスチックとなります。

不法投棄されたごみは環境汚染につながると思うのですが、どのように考えているのか、お伺いします。

答弁 市民生活部長

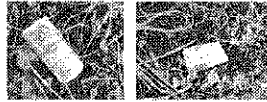
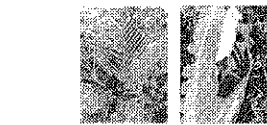
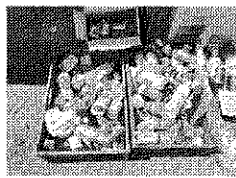
山林に不法投棄されたごみにつきましては、ご指摘のとおり環境汚染につながるほか、自然景観が損なわれることとなります。本市では、環境汚染の原因の一つである不法投棄減少の為に、廃棄物監視パトロール、監視カメラの設置、啓発看板やダミーカメラの支給などを行っております。



山のごみ



田んぼのごみ



また土地所有者等に対しまして、不法投棄を防止するために適切に管理していただくよう、引き続き啓発に努めてまいりたいと考えております。

畑や田んぼにポイ捨てされたごみで

農家の方が困っています

「空き瓶や空き缶が草刈り機の刃に当たり、作業中の方がけがをされました。」

「稲刈りの時期では、コンバインにごみが入りつかかり、そのごみをコンバインから取り除こうとして腕が巻き込まれ、大けがをし、コンバインは故障し、修理代が何十万円もかかりました。」

こんな思いをした農家の方から悲鳴が上げられました。あなたの捨てたごみ、こんなことになっていますと市民に知らせてほしいです。

蒲郡市への行政視察で・「若者健康診断で7割に異常が見つかる？」

質問

厚生常任委員会で行政視察に、愛知県の蒲郡市に行つてまいりました。蒲郡市の人口は7万8千人、同市ではヤングエイジ18歳から39歳までが、500円で検診ができます。

驚いたのは、この若い方の健診で7割の人に何らかの異常が発見されたということです。

若くても高血圧や糖尿病、生活習慣病等が健診によって見つかるということ。

ぜひ若い方も健診を受けたい方が多いと感じました。本市では若い方への健診を進める考えはあるか、お伺いします。

答弁 健康医療部長

健康を守るためには、まずは病気の予防が重要だと考えますが、そのほかに病気の早期発見、早期治療も大変重要だと認識しております。

現在本市では、20歳以上の女性の子宮がん検診と30歳以上の女性の乳がん検診を実施しておりますが、若い世代の健康診断は未実施の状況でございますので、今後健康寿命、平均寿命の延伸に向け、他市の状況を参考に調査研究してまいります。

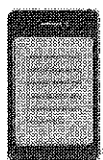
市民の声により実現しました

東京圏通学・通勤者支援事業費
高速バス利用者のみでしたが、鉄道利用者通学・通勤者に対して奨励金を交付することになりました。

防災メールを活用しましょう！

佐野市防災・気象情報メールに登録し、大雨・洪水・暴風・土砂災害・震度等の情報を収集しましょう。

二次元コードより登録ができます。



佐野市の健康保険税の改正が見直しされました

佐野市国民健康保険税条例の改正		
課税限度額	現行	
65万円	63万円	2万円引き上げ
後期高齢者課税限度額	現行	
20万円	19万円	1万円引き上げ
所得割税率	現行	
6.0%	6.6%	0.6%引き下げ
被保険者均等割額1人	現行	
2万2,200円	2万5,200円	3,000円引き下げ
世帯別平等割	現行	
1万5,600円	1万8,000円	2,400円引き下げ
特定世帯	現行	
7,800円	9,000円	1,200円引き下げ
特定継続世帯	現行	
1万1,700	1万3,500円	1,800円引き下げ

地方税の改正により、令和5年4月1日から、基礎課税額の限度額と後期高齢者限度額が引き上げられ、課税増となりました。

上記の改正により、左記の各種税率が下げられます。



6月議会報告



日本共産党 市議会議員
滝田よう子にここへ通信

6月定例議会が、6月2日から6月19日まで18日間の日程で行われました。
議案66号～91号までの26件が審議されました。

6月議会では、議長 副議長選挙があり議長に川嶋嘉一議員 副議長に飯田昌弘議員が選出されました。各委員会の選任では、滝田よう子は、議会運営委員会 副委員長になりました。

常任委員会は、経済文教常任委員会に所属となりました。

※最終日 議案76号から88号と、議案90号から91号の表決でしたが、体調不良のため欠席しました。

議案第81号

佐野市観光物産会館条例の改正について

佐野市みかも山観光物産会館が令和6年4月1日から廃止になります。

廃止理由 平成13年に「農産物の販売施設」として、県管理の公園の中に建設されて22年になりましたが、利用状況低下や収支状況悪化及び老朽化のため廃止になり、今後解体される見込みです。



議案第90号の中から

令和5年度佐野市一般会計補正予算（第4号）（学校管理課所管部分）

小学校スクール・サポート・スタッフ（教員業務支援員）5名配置されます。

現在配置されていない学校については、今後 全校に配置する予定です。

◎仕事内容は「教員の補助業務全般を担い、教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備することを目的に配置する」とされています。

※早急に全小中学校に配置されることを、希望します。

議案内容を詳しくお知らせになりたい方、こちらからご覧下さい。

こちらからご覧になります



こちらのQRコードからご覧下さい。

滝田よう子の一般質問から
（質問・答弁は要旨）

重度心身障がい者医療費の助成について

質問

こどもの医療費は窓口無料になっていて、なぜ重度心身障がい者医療費は窓口無料にできないのでしょうか。障がいを抱えている方やその家族には、償還払いによる医療費申請に向くこと（受診時支払い、後に還付申請を行うこと）がとても負担になっています。

他の自治体では自動還付方式を取り入れているところがありますが、本市での考えを

答弁

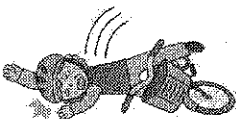
本市では、申請手続の負担軽減のため、代理の方による窓口申請や郵送による申請の受付も実施しています。ご指摘の自動還付方式の導入に当たりましては、先進地の取組事例を調査検討いたしました。その結果、自動還付方式を効果的に運用するためには医療機関や審査支払い機関との広域的な連携や調整が必要なことから、本市のみでの自動還付方式を採用することは難しいものと考えております。



このQRコードを、スマートフォン等で読み取ると、議会中の滝田の質問動画が見られます

質問

自転車ヘルメット購入助成について



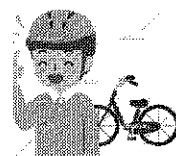
4月から自転車利用者へのヘルメット着用が努力義務になりましたが、自転車利用者に着用を呼びかけるために、他市で行っているヘルメット購入の助成をする考えをお伺いします。

本市は、これまで警察及び交通安全関係団体等と協力し広報啓発に努めてまいりました。

警察庁の統計によると自転車乗車中の事故による死者のうち、56%が頭部損傷によるものであり、ヘルメット未着用の場合の致死率は着用時と比較しておよそ2.1倍となっております。

ヘルメットの着用促進は、市民の皆様の命を守る上で非常に重要と考えておりますので引き続き広報啓発に努めてまいります。

自転車用ヘルメット購入費補助につきましては、近隣市町の状況、また導入自治体におけるヘルメット着用率の変化などの把握に努めつつ、研究してまいります。



市民からの声

市営住宅の入居状況と設備について

滝田よう子の一般質問から
(質問・答弁は要旨)

質問

市営住宅の空室が目立ちます。

市民からは「入居条件を見直し、

工業団地などもあるので、会社と提携して一部の部屋を住宅や会社の寮に使用できないか」「空き部屋にしておくより若い人に入ってもらおうほうがよいのではないか」という声がありました。



今後 若い方、高齢の方、広く入居できるようにしてほしいと思います、考えをお伺いします。

答弁

市営住宅は、収入の少ない方が対象ですから、まずはそういう方を優先して入居を進めています。

若者も、市営住宅ですと今の生活様式に合っていない設備とかありますので、民間の住宅と比べるとその辺の改善も大きく必要になってくるところもありますので、なかなかすぐには難しいかなと考えております。今後の入居状況を鑑みながら、そういう市民のニーズにどう応えられるか十分検討していきたいと思っています。

市民からの声

市役所南側の市民広場駐車場利用について

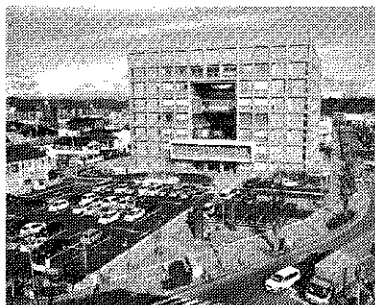
質問

市役所南の駐車場利用者や周辺のお店から「夜10時に駐車場が閉鎖してしまうので利用したくても使いづらい」「もう少し時間を延ばしてくれと売上げを増やすことができるのでは」という声をいただきました。

現在、夜間の駐車開放が金曜日、土曜日、日曜日だけに行っている理由と利用時間延長についてお聞きします。

答弁市長

庁舎南側の市民広場駐車場につきましては、中心市街地の活性化や市民の利便性を高める観点から、今後は終日利用できるように検討していきたいと思っています。



研修に参加

自治体学校 in 岡山 2023 7月22日~24日
参加してきました

〈全大会〉 記念講演

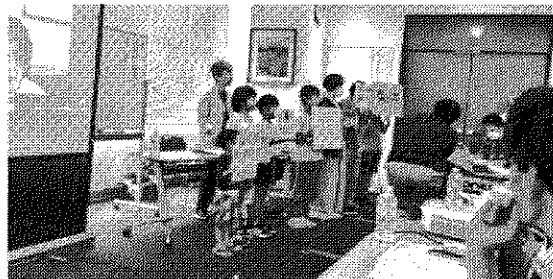
東京・杉並区 岸本区長の講演「政治は地域から」

若年層、特に女性は生きづらさを感じながら、世の中が変わることを望んでいるのだと気づいた。

政治にはその生きづらさを変える力がある とお話しされていました。

非正規雇用が当たり前の若年層の不安を、地域の声に耳をかたむけ、少しでも安心できる状況に整えるために力を注ぎたいと思いました。

〈分科会〉「学校統廃合・小中一貫教育と学校を守る住民の運動」に参加しました。



高知県四万十市下田地域の明るい未来を願う会保護者と子どもたち「小さな学校だと、自分が自分でいられるので小さな学校を残してください」と訴えています。

JWCさの講演会

日々の「なにか」が変わる？
～あなたの声を地域に生かしませんか～

令和5年8月19日(土) 午後1時30分～3時30分
佐野市役所1F 市民活動スペース 100名

男女共同参画社会を実現するにはどうすればいい？



佐野市議会議員
滝田よう子さん
女性は一



足利市議会議員
堀内保子さん
ひたすらゴッソリ



東京都北区議会議員
佐藤こころさん
選挙中に出版



東京都議会議員
五十嵐みりさん
本堂を築き上げる

主催：JWCさの (日本女性会議を通して地域を活性化する会さの)

この度JWCさの(日本女性会議を通して地域を活性化する会さの)主催において講演会が開かれる事になりました。ぜひお聞きに参加してください。

日時 令和5年8月19日(土)
午後1時30分～

場所 佐野市役所 1F 市民活動スペース
※ 申込みが必要となります。

申込み先 橋本喜美子(締切り8月12日)
TEL 090-8810-3502
e-mail kuroyami@sctv.jp

「日本女性会議」とは、1975年の「国際婦人年」・「国際婦人年世界会議」から「国連婦人の10年」を経て、1984年名古屋市において初の「日本女性会議」が開催されて以来毎年、開催自治体が運営委員会を立ち上げて主催し、内閣府男女共同参画局、文部科学省、厚生労働省、地域の議会・教育委員会・医師会・大学、地元メディア他、各種市民団体が後援して男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決策を探ると共に、参加者の交流の促進やネットワーク化を図ることを目的とし開催されてきました。

9月議会報告



日本共産党 市議会議員
滝田よう子にここに通信



発行者
日本共産党市議会議員
滝田よう子
佐野市関川町 905-12
電話 22-76833
メール
eruma.neko823@gmail.com
2023年10月31日
第10号



このQRコードを、スマートフォン等で読み取ると、議会中の滝田の質問動画が見られます

9月定例議会が、9月1日から9月26日まで26日間の日程で行われました。
今議会は、令和4年度決算審査特別委員会が議員全員で構成されて設置、委員長に小暮博志委員、副委員長に澤田裕之副委員が選出され 9月19日から22日4日間にわたり、一般会計18名、特別会計15名の委員による質疑がされました。

令和5年第3回定例会は 提出議案 第92号から第107号の16議案提出され審議され、共産党市議団は12議案に賛成し、次の4議案にたいして反対しました。

議案97号令和4年度佐野市一般会計歳入歳出決算の認定について
議案98号令和4年度佐野市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について
議案100号令和4年度佐野市介護保険事業特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算の認定について
議案101号令和4年度佐野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

反対した議案の一部理由

議案98号令和4年度佐野市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について

国民健康保険について、被保険者の多くは非正規雇用者と無職者です。高すぎて払いきれず、滞納者も増えており、非保険世帯の6割近くが免税世帯となっています。また均等割りの問題では、誕生の瞬間から賦課されます、子供の多い家庭ほど負担が重く少子化対策に逆行するものです、佐野市独自で均等割りをゼロにすることを求め反対しました。

その他賛成した議案の一部を紹介

都市公園ナラ枯れ被害対策事業費

ナラ枯れ被害を受けた樹木のうち、公園利用者に危険性のある枯れた木を伐採処分するため、補正予算1,896万4千円が決まりました。

須永文庫資料保存事業費

佐野市郷土博物館で所蔵する須永文庫資料を保存整備するための寄付金30万円が、補正予算に追加され、須永文庫資料のうち7点を修復することになりました。

須永文庫とは、須永 元 旧蔵の資料、昭和17年に元が亡くなった後、この資料は財団法人日韓国土顕彰会によって管理されましたが、同37年(1962)に同顕彰会の解散で、一括佐野市に寄贈され、現在「須永文庫」として、郷土博物館と図書館に分割して収蔵されている。書籍類は和洋書、漢籍・準漢籍で約13,000点にも及ぶ、その中には、元(はじめ)と朝鮮亡命政治家との関係だけでなく、近代日朝関係の貴重な資料が多く含まれています。
須永 元(すながはじめ)【慶応4年~昭和17年】

市民からの声

市営住宅入居保証人について

滝田よう子の一般質問から
(質問・答弁は要旨)

質問

「市営住宅に入居したいが、親兄弟も無く、保証人が見つからない、どうしても保証人が必要なので、か？」と相談を受けました。

市営住宅への入居希望者で、保証人の当てがなくて入居できないで困っている市民に対しての対応をお伺いします。

答弁 都市建設部長

本市は、「市営住宅条例」の規定により連帯保証人の届出が必須となっています。県内では、連帯保証人をつけなくて良い自治体はありません。

議員ご指摘のとおり、入居に際しては問題、課題があることは承知して、いま、今後近隣の県、ほかの自治体の例を参考に研究してまいります。

要望

群馬県では、保証人なしで入居できます。ぜひ佐野市でも実施をお願いします。

質問

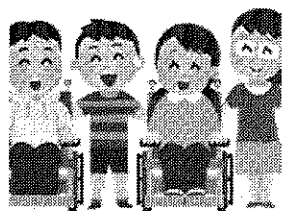
インクルーシブ教育の視点から特別支援教育の推進、現状をお伺いします。

答弁 教育長

あそ野学園義務教育学校では、通常の学級、特別支援学級のいずれも、児童生徒が多様性を理解し、認め合える学級となるよう、担任や特別支援教育コーディネーターを中心に取り組んでおります。

義務教育学校のよさを生かして、前期と後期課程の特別支援学級及び通常の学級担任がチームとなった指導、支援体制を構築している。

そして、両学級の交流や、前期の特別支援学級では、体験活動も多く取り入れ、さらに、専門的な指導助言を受けたり、児童生徒の実態把握や教職員間の情報共有を積極的に行い、特別支援教育を進めております。



インクルーシブ教育とは

「多様な子どもたちが地域の学校に通うことを保障するために、教育を改革するプロセスである」と定義しています。国籍や人種、宗教、性差、経済状況、障害のあるなしにかかわらず、全ての子どもたちが対象です。

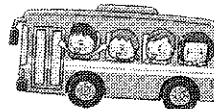
市民からの声

スクールバスでの登校について

滝田よう子の一般質問から
(質問・答弁は要旨)

質問

小中一貫義務教育学校になって登下校がスクールバスになり、低学年の児童保護者より、「トイレが心配でスクールバスに乗るのが不安になってきている」と相談がありました。



答弁 教育部長

スクールバスの運行路線の中で最も長い時間は、約40分かかる場合もあり、家からバス停までの時間を加えると、登下校の時間は1時間程度となります。

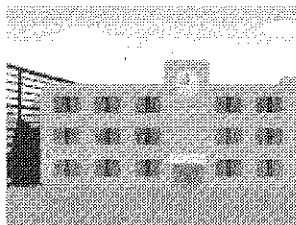
あそ野学園の路線では、例えば山形町にある運行事業者の事務所、新合、飛駒の各支所や診療所など。

葛生義務教育学校の路線では、牧の親水公園や常盤診療所などが、

トイレの為にバスが止まることであります。

みなさんの声をお聞かせください

佐野西中学校区に、令和10年開校予定の新たな小中一貫校の計画が進行中です。ご意見をお聞かせください



義務教育学校の不登校児童生徒について

質問

あそ野学園、葛生義務教育学校について、環境が変わり、楽しい学校生活になった児童生徒も増えたと思いますが、環境の変化により行き渋り（不登校）の児童生徒の現状はあるか伺います。

答弁 教育長

各義務教育学校では、開校時、多くの児童生徒が新しい学校で意欲的に学校生活を送る姿が見られ、中には不登校傾向にあった児童生徒が登校するなどケースがあります。

なお、様々な事情で不登校状態にある児童生徒もおりますが、児童生徒数が増えるといった環境の変化を原因として行き渋りになった児童生徒はいないとの報告を受けております。

質問

学校に、大勢の教室に入れない児童生徒が、少人数で受け入れ対応できる居場所はあるのか、その担当を出来る教員はいるのか伺います。

答弁 教育長

自分の学級に入りづらい児童生徒に対して、学校内の別室で、児童生徒のペースに合った学習、生活ができる環境を整えることは、効果的な支援であると考えております。

市内には、少人数に対応できる別室や、担当教員が学習支援を行っている学校もありませんが、特定の担当教員がおらず調整を図りながら、保健室等で対応している所もあります。

今後も県教育委員会に加配教員を要望し、安心して学べる環境づくりに取り組むたいと考えております。

栃木県立足利中央特別支援学校の通学での送迎について

市民からの声

質問

障がい児教育で、保護者が抱える大きな負担の一つに、毎日学校までの送迎は、保護者の就労が制限されてしまう「車椅子での通学のため家族送迎をしていて負担が大きい、車椅子使用の生徒もバス通学で送迎してほしい」と、足利市まで通学している家族より相談がありました。

県担当部署に要望してほしいと思いますが、本市の考えをお伺いします。



答弁 教育長

現在、本市には特別支援学校がなく、通学、送迎等に係る本人、保護者の負担が大きいことから、足利中央特別支援学校の分校の設置を県に対して繰り返し要望しています。

令和5年度も市長が県に出向き、直接要望を伝えたいところです。また「車椅子を使用の児童生徒の通学をバス等での送迎を」についても、併せて要望していきたいと考えています。

市民からの声

特別支援学校卒業後の支援について

質問

特別支援学校卒業後の支援が適正にされているのかを、佐野市ではどのように把握しているか伺います。

答弁 こども福祉部長

特別支援学校の卒業後、一般就労した障がい者には、特別支援学校が3年間、本人の就労定着等の状況の確認を行っています。

この中で、支援が必要な障がい者には、学校から関係機関を通じて連絡をいただいています。

また、障害福祉サービスの利用者には、相談支援専門員により継続利用を支援し、その支援を通じて状況を把握しています。

要望

障がいを持っている子供がいる家族から「支援学校を卒業した後、いろんな施設に何か所も行つたが、合わなくて、ずっと支援につながらない・もう諦めて自分で面倒を見るしかない」との声があった。

家族の、負担が増えないように、気軽に相談できる体制を、また積極的に行政からの支援の手を差し伸べてほしいと思います。

議案144号

市長等の給与及び旅費に関する条例及び佐野市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について

(共産党議員団は、市長・議員の報酬引き上げに反対しました)

12月議会報告

第4回定例会(12月議会)

12月1日から18日まで開催されました。

提出議案40議案(39議案に賛成しました)。請願1件、陳情2件、採択 決議案1件、意見書案1件可決されました。

決議案第1号

指定管理者制度の在り方調査特別委員会設置に関する決議について

(佐野市の指定管理者制度が始まり17年、体育施設、指定管理者の倒産があり、今後の在り方調査の為に委員会が設置されました)

陳情第1号

し尿収集手数料改定の陳情

陳情第2号

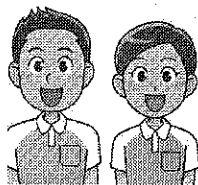
高齢者介護や、障がい福祉を支える職員の処遇改善のために、介護報酬と障害福祉サービス等報酬の引き上げを求めることに関する陳情

意見書案第1号

高齢者介護又は、障がい福祉を支える職員の処遇改善のために介護報酬及び障害福祉サービス等報酬の引き上げを求める意見書について

陳情2号・意見書1号について

ケア労働者の人手不足による過酷な労働が続けば離職に歯止めがかからない状態です。今こそ職員の人権を尊重し、生活保障となる賃金の水準引き上げの検討を早急をお願いします。



請願第1号

ふるさと納税を活用した猫との共生に関する請願(殺処分ゼロに向けて、さくら猫との共生に、ふるさと納税の活用を、との陳情)

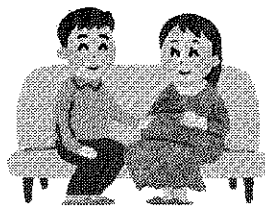


出産の前後、最大4か月の保険税が減額されます。
(双子以上の妊娠の場合は条件が変わります)

議案第146号 佐野市国民健康保険税条例の改正

地方税法等の改正に伴い、産前産後期間に係る国民健康保険税の減額措置を新設する。

理由及び趣旨、目的、内容等 出産する国民健康保険の被保険者について、産前産後期間(出産の予定日または出産の日の属する月の前月(多胎妊娠の場合いには3月前)から出産の予定日または出産の日が属する月の翌々月まで)に係る国民健康保険税の基礎課税額分、後期高齢者支援金等課税額分及び介護納付金課税額分の所得割額及び被保険者均等割額の全額を減額する。



日本共産党 市議会議員

滝田よう子にここに通信



発行者
日本共産党市議会議員
滝田よう子
佐野市関川町 905-12
電話 22-7683
メール
eruma.neko823@gmail.com
2024年1月20日
第11号

自衛隊に、18歳・22歳の市民の名簿を提供について

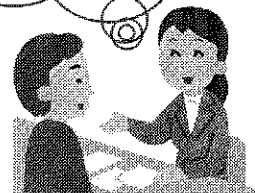
滝田よう子の
一般質問から
(質問・答弁は要旨)



このQRコードを、スマートフォン等で読み取ると、議会中の滝田の質問動画が見られます

質問

自衛隊への個人情報を望まない人は、本人や保護者などから「除外申請」が受けられるよう声をあげましょう?



住民基本台帳に記載されている個人情報や自治体から、自衛隊に提出している。(対象18歳と22歳)本人に同意なしに個人情報を提供している、「除外申請」が受けられるようにしてほしいが伺いたい。

答弁 市民生活部長

議員ご指摘の名簿提供を希望されない方からの除外申請につきましては、他の自治体で導入されていることは認識しておりますが、法令に定めのないことから、今後は県内外における他の自治体の動向を確認し、導入について調査研究してまいりたいと考えております。

佐野市生活路線バスについて

質問

佐野市での生活は、公共の交通が充実していません。

高齢になって運転免許証を返納すると、日常生活がとても不便になります。

生活路線バスが充実していたら、心配なく外出でき、活動範囲が広がります。

「バスを利用してみたいと思うが、利用の仕方がよく分からない」と、市民からの声がありました。

バスの乗り方教室について伺います。

答弁 市民生活部長

バスの乗り方教室は、全ての市民の皆様を対象としておりますが、主に町会やシニアクラブ等の地域団体及び小学校からの要望に応じて随時実施しております。

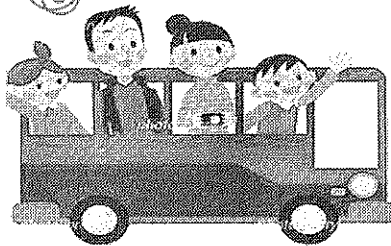
担当職員が地元の公民館などへ出向き、本市の公共交通や路線バス及びデマンド交通の運行についての紹介、運賃やデマンド交通の利用方法の説明などを行っております。

バスの乗り方教室に参加された方には1日無料で乗車できる引換券を1枚配付しており、路線バスやデマンド交通を試しにご利用していただいております。

趣味のサークル団体の皆さんで、バスの乗り方教室を計画してみたいかでしょうか？

デマンド交通を利用登録して、奥佐野へお出かけしてみませんか？

利用者が増えれば、もっと利用しやすくなります。



上記のお知らせの通り、令和5年度「小・中・高校生ワンコインバス」制度が実施されていきました（長期休日限定）令和6年度も実施予定です。
生活部長より、「バスの利用客数は令和4年度で過去最多となりました。需要は回復傾向にあると考えております」

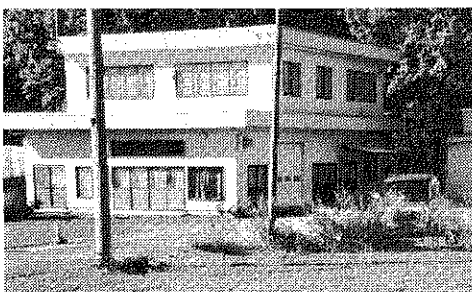
不登校児童生徒 支援教室の増設 について

質問

来年度4月から開室予定ですが、この場所の環境がいいなと大人たちだけで決めました。これからは、こども基本法に基づいて、当事者である子供の視点を尊重して意見を表明し、参加できることです。子どもたちが使う施設なので、改修工事を大人たちの都合でやってしまうのではなく、当事者も加えて進めてほしいと思います。不登校児童生徒支援教室の運営について、児童生徒の声を聞いてほしいと考えますが、伺います。

答弁 教育長

児童生徒については、担当職員による日々の関わりや面談、アンケートを通して、考えや希望などを確認しながら、アクティヴ教室が児童生徒にとってよりよい居場所になるよう日々取り組んでいるところでございます。また、児童生徒からの個別で活動したいという多くの声にこたえて、数年前からアクティヴ教室とは別に教育センター職員による個別での活動支援を行うようにいたしました。今後につきましては、



4月から支援教室予定の建物
たぬま保育園 北側、現在 田沼シルバークプラザ

これまでの取組を継続するとともに、アクティヴ教室につながっていない児童生徒の意見も伺えるような新たな取組を検討していきたいと考えております。